

# 日本スマトラバイオマッセ株式会社

## 会社概要

### 日本スマトラバイオマッセ株式会社概要

会社設立	2008年8月19日(2017年2月15日日本スマトラバイオマッセ株式会社に社名変更)
住所	東京都千代田区鍛冶町2丁目10番7号
資本金	500万円
代表取締役	加藤昇次
役員	役員:3名
TEL FAX	03-3525-4649(TEL)03-3252-3545(FAX)
主要取引先	PT. Sumatra Bio Masse PT.KSJ Trading & Shipping
業務内容	1. 鉱物資源の輸入販売 2. 再生可能エネルギーの原材料の輸入販売 3. 上記の仲介、通関、保管業務 4. 上記鉱物資源・再生可能エネルギーの原材料のコンサルタント業務
主要業務	PT. Sumatra Bio Masse PT.KSJ Trading & Shippingが集荷したPKSの日本向け顧客への販売。
PKSストックヤード運営体制	PT. Sumatra Bio Masseの従業員8名
PKS集荷拠点	スマトラ島ブトン地区(最寄街: Pekanbaru)
出荷港	Buton Port(L.O.A. 200m, Max. Draft: 13.5m) ※船積率目安 2,500mt/ 荷役可能天候日

# 1. 出荷拠点位置図



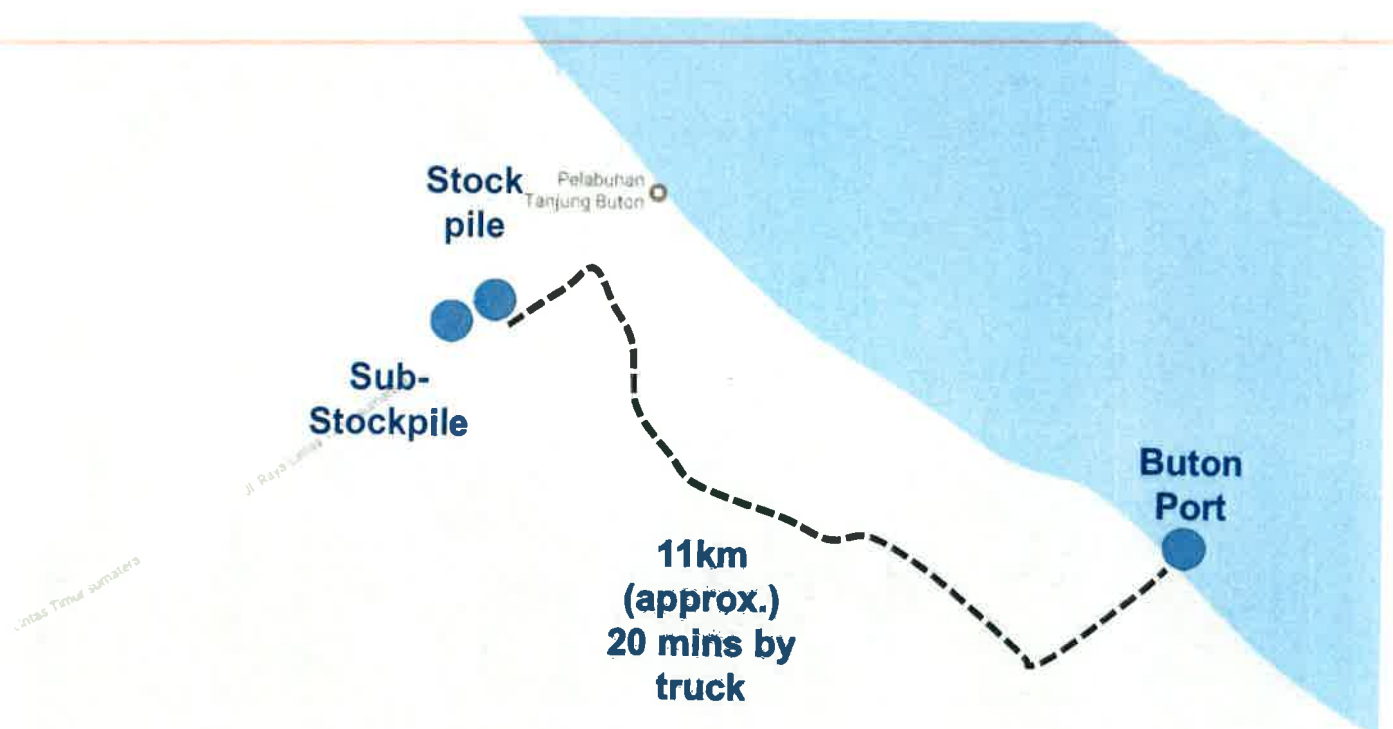
## アクセス

Jakarta空港 ⇒ Pekanbaru 飛行機で1時間45分

Pekanbaru空港 ⇒ Buton 車で3時間半

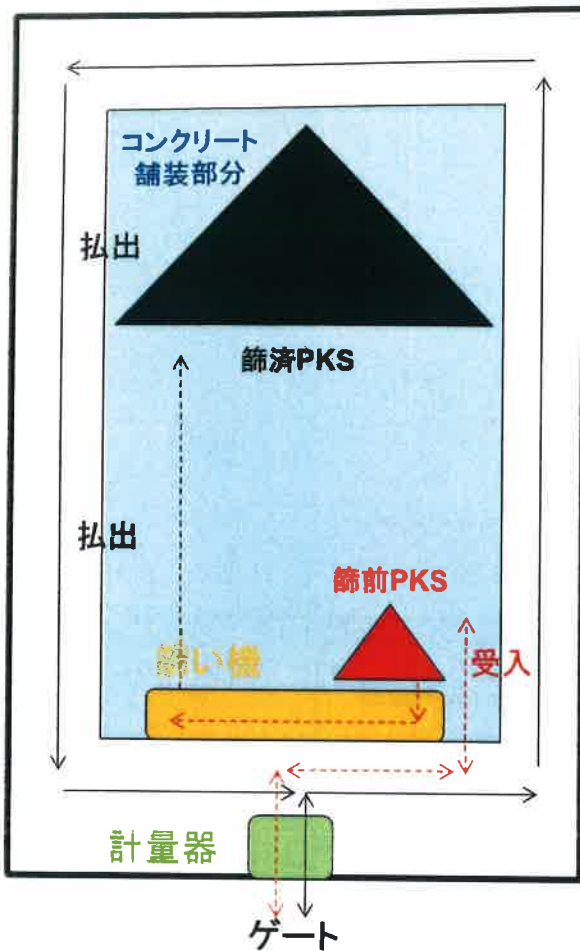
● スtockヤード・船積港の位置

## Stock Pile 所在図(エリア拡大図)





## 2. 受入と払出フロー



ホッパーへの打ち込み



振動篩(2重メッシュ)



振動篩からマグセパへ



マグセパからトラックへ



### 【ストックヤード】

1. 2箇所のストックヤード(1ha x 2)を所有
  2. 新ヤードはコンクリート舗装済(30m x 100m)
  3. 舗装済部分は最大14千MT程度の在庫可能
  4. 船積時期は最大4千MT/dayの出荷可能
  5. 水分管理は天日乾燥後にシート掛け対応
  6. 日本スマトラバイオマッセ社従業員が駐在
- \*全カーゴは篩い済みで異物除去対策の確認を行う。

## 3. 篩い(Screening)プロセス

### 【スクリーニング機器】

- ・実処理能力: 40MT/h (480MT/12h)
- ・磁選機付き
- ・メッシュサイズ
  - ホッパー部 : 100mm x 200mm
  - 振動部(上段) : 75mm x 75mm
  - (下段) : 25mm x 25mm

ホッパー



メッシュは100mm x 200mm  
大きいサイズの異物を除去し、篩い率を低減

振動部



下部のメッシュ(25mm x 25mm)  
大きい石や土の塊等異物を除去



振動部で除去された異物

金属除去部



永久棒磁石バー

異物



除去された金属異物



## 4. ヤードオペレーションと払出

払出前（ゲート側）



山の高さは10-12m程度  
乾燥品は奥側からストック  
シートで降雨の影響を防ぐ

シート掛け



シート掛け部分と掛かっていない部分

乾燥工程



小さな山を作り天日で乾燥

払出



トラックの積載量は約20MT

シート掛け（乾燥品）



水分がシート内に籠らぬよう晴天時は隙間を確保

ヤードオペレーション

- (1) 通常時は8時間（8:00-17:00）  
船積時は2交代制による24時間体制
- (2) PKS受入/払出数量は300~500MT  
受入/払出とも時間的な制限なし
- (3) 受入から払出までの期間  
乾季：30日間、雨季：45日間  
\*10千MTロットの場合

## 5. 船積み（Buton港）

### [Buton港]

- ・ヤードからの距離：約10km
- ・喫水制限：13.5m

### [荷役方法]

- ・鉄製の箱（積載量：約10MT）を本船クレーンで吊り、ホールド内で4本のワイヤーの内の片側2本を外す
- ・4ホールドの内、No.1ホールドは使用せず（荷揚げ時の効率化）
- ・3ギャングで2,500MT/dayの船積



船



PKS積載のトラックは鉄製の箱にバックで入り込む



箱内にPKSを下ろす



鉄製の箱を本船クレーンで吊り上げ  
ホールド内で2本のワイヤーを外し  
ワイヤーを巻き上げPKSを船積み



ホールド内のPKSのバランスを取る  
作業 - Trim作業  
（後日撮影）